

お手にとって頂きありがとうございます。平田真実と申します。
市議会議員は税金の使い道について議論し、議会でその可否を最終決定しています。

議員の報酬も市民の皆様の税金です。

よって、見える議員活動を目指すことは責務であると考えており、
限られた部数ではありますが、特定の方に向けた活動ではなく、

市民の皆様へ少しでも議員の活動が伝わるよう、

自主作成・自費発行・自らの足で、ポスティングしています。

経費削減の為、封筒等は使用せずポスト投函させて頂きます。

ご理解の程よろしくお願い致します。

作成日 2022/10



人権擁護委員をご存じですか？

令和4年9月の本会議で、人権擁護委員の推薦について質問しました。

・・・人権擁護委員とは？

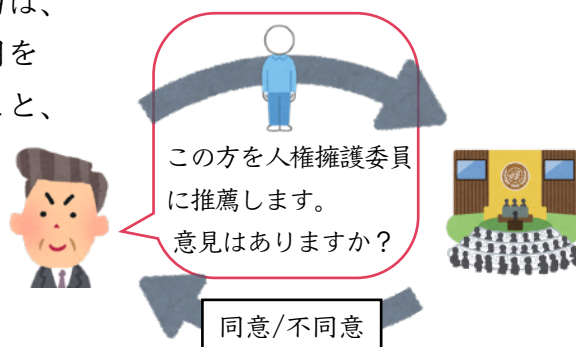
地域の皆さんから人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力して人権侵害から被害者を救済したり、地域の皆さんに人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行ったり、無報酬で活動する民間の方々。（法務省のHPより）

小野市は定数が8名で、人権擁護委員法という法律により、市長が候補者を推薦しなければならないと定められています。しかし、小野市では令和元年以降、人権擁護委員の推薦が行われおらず、本来8名いなければならないところ、令和4年9月時点で2名しかいない状況となっています。

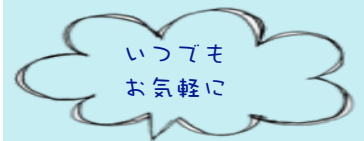
議会では令和元年11月に、当局から人権擁護委員の推薦が難しい状況であることの説明を受けました。理由は、

- ①人権擁護委員協議会の協議会費用を市町村が負担することはおかしいこと、
 - ②協議会の活動内容が小野市の人権啓発や相談活動と同様のものであること、
 - ③社人権擁護委員協議会という名称について変更の要望をおこなっているが進展がないこと、
- 以上3つの理由により推薦が難しいというご説明でした。

その説明から3年近く経過する中で、③については社人権擁護委員協議会から北播人権擁護委員協議会に名称変更され、①の協議会費用については小野市は予算措置をしないこととしましたが、いまだ人権擁護委員の推薦が行われておらず、その理由を市長に質しました。詳細は動画でCheck



議会における人権擁護委員の推薦の流れ



メールやSNSのメッセージ等で、小野市内での生活のお困りごとなど、幅広くご意見をお受けしています。

お問い合わせ先

hiratamami0128@gmail.com

メール等でやりとりをさせて頂いたのち、直接お会いする必要がある場合は、ご相談させて頂きますのでご了承ください。

YouTubeで議会傍聴

小野市議会はYouTubeチャンネルも開設しています。当日に生配信を見ることもできますし、録画放送を見ることもできます。9月議会の一般質問もこのURLから簡単に見ることが出来ますので、ぜひご覧ください。



他にこのような一般質問も行いました！

🌀 新幼稚園整備の方針が出されたが、その内容は？

市内2園の幼稚園を1園に統合再編する方針を決め、令和8年の開園を目指し基本設計等に着手していく。



🌀 学校における教職員の端末の持ち帰りや、コロナの影響で登校できない児童生徒へオンライン授業を行うことについての市の考えは？

教職員が教材作成等に使用する端末の持ち帰りは今後検討すべき課題である。欠席者のみに対応するオンライン授業には様々な課題があり慎重に判断すべきである。



🌀 学校の理不尽な校則の見直しや、見直しルールの明確化、校則の公開についての考えは？

各学校がPTAとともに協議し検討を進めていくことが大切。子どもや保護者から挙がった声は学校で十分に検討すべきである。中学校の制服については令和5年度からジェンダーフリーにも対応した制服を導入する。



🌀 健康増進課における保健師の業務について、コロナ禍により業務逼迫があると思うが、畜犬登録を所管から外すなど業務見直しも必要では？（他の自治体の多くは生活環境に関わる部署が担当している）

動物愛護の観点から生活環境に関わる部署が担当する自治体もあるが、狂犬病予防接種が厚生労働省所管なので小野市は健康増進課が担当する。コロナ禍に保健師活動業務逼迫は少なからず生じたが、効率的な保健事業を再構築し、市民の健康増進と予防医療を推し進めていく。



🌀 公園でスケートボードの利用が禁止されているが、ただただ禁止にするのはイタチごっこである。スケボー利用を希望する声にはどう耳を傾けるか？

公園利用者の安全面を考慮すると禁止せざるを得ない。浄谷黒川丘陵地でスポーツ振興を図っていきたいが、スケボー等については需要や費用対効果を鑑みた上で、一部にそのようなエリアを設置することも可能だと考える。



今年度は副議長という役職を拝命しました。また、小野市議会議長が全国の市議会の様々な会合の役職に当たっており、私も議長と共に色々な場に参加させて頂いたり、議長が不在の際には市役所でできる限りのサポートを行うなど日々務めています。

市長へ来年度の予算要望を行いました

- ・学校やコミセンのバリアフリー化と多目的トイレの設置
- ・妊婦の個別歯科検診の1回助成
- ・保育所や認定こども園の使用済紙おむつ持ち帰りの廃止
- ・ファミサポの利用料減免
- ・若者が自然と集う市庁舎の運用

